



新潟市立学校

GIGAスクール構想推進ガイドライン

(第5版 変更点のみダイジェスト版 R6.3.18 Ver.5.0)

新潟市GIGA宣言



わたし たんまつ りよう つぎ まも
私たちは端末を利用するとき、次のことを守ります。



花野古町

まな ふか がっこう せいかつ ゆた かつよう
学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。

ひと いや ひと きずっ
人が嫌がることや人を傷付けることはしません。



笹岡子郎



↑「NIIGATA GIGA SUPPORT WEB」で
「e-Support」等、更なる情報を日々更新中！

新潟市教育委員会

目次

主に教育委員会の方針 : 黄色

新規ページ: [NEW](#)

主に導入・運用にかかわる説明 : 水色

主に子どもへの指導ガイドライン: [ピンク](#)



はじめに ガイドライン作成の基本方針

I 教職員の皆さんへ

- 1 新潟市教育の情報化ビジョン
- 2 GIGAスクール構想の目的
- 3 児童生徒の合言葉「新潟市GIGA宣言」
- 4 GIGAスクール推進リーダー会
- 6 情報活用能力育成の指針
- 7 [生成AIの利用について NEW](#)
- 8 [校務DXについて NEW](#)

II 導入環境

- 1 端末(1)所有者等(2)追加配当(3)種類と機能(4)教職員用端末 [NEW](#)
- 2 周辺機器 Apple TV
- 3 ネットワーク環境
- 4 アプリケーション ロイロ共通フォルダ
- 5 アカウント
- 6 特別な支援を要する児童生徒への対応
- 7 家庭の通信環境補助
- 8 学習e-ポータルへの導入について
- 9 各サービス等の使用許可
- 10 高等学校段階へのiPad貸与
- 11 幼稚園でのiPad活用
- 12 学習者用デジタル教科書実証事業
- 13 新潟市電子図書館
- 14 新図書システム「TOPNET」
- 15 Edumallの導入について
- 16 配信専用端末の配備について
- 17 プログラミング教材の整備について
- 18 モバイルルータの配当について
- 19 [情報モラル教材について NEW](#)
- 20 [Canva\(キャンバ\)について NEW](#)
- 21 [新聞データベース教材について NEW](#)

III 整備と基本設定

- 1 端末の充電方法
- 2 故障・破損・盗難時の対応一部
- 3 周辺機器の整備

目次

主に教育委員会の方針 : 黄色

新規ページ: [NEW](#)

主に導入・運用にかかわる説明 : 水色

主に子どもへの指導ガイドライン: [ピンク](#)



IV 児童生徒の活用

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 使用時間 | 2 アプリケーションの活用 |
| 3 カメラ・ビデオ撮影 | 4 ネット検索 |
| 5 著作物の使用 | 6 デジタルドリルの活用 |
| 7 端末の持ち帰り | 8 パスワード・パスコードの設定 |
| 9 端末の保管 | 10 端末の持ち帰り時の不具合対応 |
| 11 キャリアパスポート | 12 アカウントの使用 |

V 転出入時の対応

- 1 転出入時の際に注意すること

VI 支援体制

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1 情報通信技術 (ICT) 支援員とGIGAスクール運営支援センター | |
| 2 ホームページによる支援 | 3 研修による支援 |
| 4 広報・周知用動画について | 5 情報通信技術 (ICT) 支援員の業務 NEW |

VII スケジュール

- 1 年度末・年度始めのスケジュール

VIII 資料

- | | |
|-------|------------------|
| 1 確認書 | 2 モバイルルータ無償貸与の流れ |
|-------|------------------|

IX 問い合わせ先

- 1 問い合わせ

I-7 生成AIの利用について NEW



【教職員の利用の考え方】

「生成AIに関する教職員向け資料」の内容を理解した教職員においては、「教職員用チェックシート」を管理職に提出した上で、**授業準備を含む業務の効率化や質の向上（生成AIガイドライン P11参考）のために、生成AIを利用することができる。**

教師自身が新たな技術に慣れ親しみ、利便性や懸念点、賢い付き合い方を知り、近い将来に教育活動で適切に対応する素地を作る(AIリテラシーの向上)。

【児童生徒の利用の考え方】

生成AIを取り巻く懸念やリスクに十分な対策を講じることができる学校においては、**学校の判断のもと児童生徒に利用させる**ことができる。利用の際は、児童生徒の発達の段階や実態を踏まえ、年齢制限・保護者同意等の**各生成AIの利用規約の遵守を前提**として、教育活動や学習評価の目的を達成する上で効果的か否かにより適否を判断する。

※関連通知や同意書例等はC4th書庫に格納

【活用が考えられる生成AI(R6.3月時点)】

対話型生成AI ()内は利用規約	ChatGPT(13歳以上、18歳未満は保護者同意)	Copilot(18歳未満は保護者同意)	Gemini(13歳未満は保護者同意)	Canva内の生成AI機能
iPad(児童生徒)	△13歳未満は不可	△	△	○
iPad(教職員)	○	○	○	○
校務PC(教職員)	○	○	○	○



文科省生成AIガイドライン

I-8 校務DXについて NEW



GIGAスクール構想で整備された端末やクラウド環境を活用し、校務のデジタル化を図り、働き方改革を推進する。「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト(文科省)」を参考にする。



【チェックリスト(抜粋)】

- 児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。
- 学校から保護者へ発信するお便り・配布物等をクラウドサービスを用いて一斉配信していますか。
- 保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。
- 児童生徒への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて、実施・集計していますか。
- 職員間の情報共有や連絡にクラウドサービスを取り入れていますか。
- 授業研究会や校内研修等での協議にクラウドサービスを用いていますか。

Ⅱ-1 端末(4)―教職員用端末― NEW

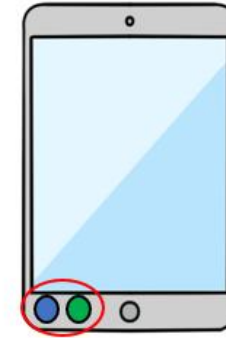


教職員用端末、予備端末、配信用端末(保険の有無)は、シールで区分している。

【シール区分表】

使用区分	使用区分シール	保険の有無シール	
		有	無
教職員用端末	緑	白	青
予備端末	シール無し	白	青
配信用端末	赤	/	

【例:教職員用(保険無し)】



【参考】端末に張ってあるシールで、保険の有無を確認する。

リースの端末(保険有)

購入した端末(保険有/無が混在)

事業名	公立学校情報機器整備費補助金 (公立学校情報機器リース事業)	会計区分	一般会計
賃貸借期間	2021年1月1日~2025年12月31日	品目コード	00G002000
賃貸借業者	富士通リース株式会社	備品番号	00253128
管理者	新潟市教育委員会学務課	取得日	令和03年03月31日
		所属	学務課

教職員用端末はシリアル番号により、**本人と端末が関連付いているため、別の端末と混同しないよう注意する。**なお、事情により別の端末に変更する際は、GIGAスクール運営支援センターに連絡する。

Ⅱ-19 情報モラル教材について NEW



情報モラル教材【GIGAワークブックにいがた】を整備

- 本教材は、「情報モラル」と「情報活用」に焦点を当て、**ネットの特性や適切なコミュニケーション方法など、情報モラルについて学ぶことができる。**
- 道徳等で情報モラルを学習する時間や、**情報活用能力の育成に向けた学習**の時間で活用することができる。
- 発達段階に応じた3段階の内容で構成されている。



パスワードにかんする3つの行動を、「○問題はない」「×問題がある」にわけてみましょう。

- 1 わすれないように、パスワードを自分のたん生日(1215)にした
- 2 わすれるかもしれないので、友だちにパスワードを教えた
- 3 友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにした



ビギナー(主に小学1~3年生向け)



4 下の5つのトークはこのあと、それぞれどのような展開になるのか予想してみましょう。考える時間は各カード15秒です。予想した5つのトークを下の4種類に分類してみましょう。



アドバンスド(主に中学生・高校生向け)

※整備時期は、R6年度初旬。整備後、L-GateやC4thで連絡をする。



令和6年度初旬から、アプリカタログ内の「Canva」が「Canva For Education」にバージョンアップします。

	機能	教職員	13歳未満	13歳以上
Canva	オンライン上のデザインツール。専門知識やデザインスキルがなくても、直感的にデザイン作業を行うことができる。 一部、生成AI機能も付随している。	@city-niigata.ed.jp でログインしてあることで自動的にCanva For Educationに遷移する。	利用可能	利用可能
Canva For Education	上記に加え、「Pro」と呼ばれる 有料の素材が使える ようになる。	利用可能	教職員が招待することで利用可能※	教職員が招待することで利用可能

※ Canvaの利用規約(令和6年3月末時点)上、保護者の同意が必要。



児童生徒の情報活用能力の伸ばすため、1人1台端末から直接アクセスできる**新聞データベース教材**を導入する。

※令和6年度は、小学3年生から中学3年生は全校で導入し、1・2年生はモデル校で導入する予定。

※次年度以降については、効果等を検証して決定する。

○教材の機能

最新のニュース配信、過去の記事検索、新聞製作、投函等

○使用場面

社会や国語などの教科学習、総合的な学習の時間、家庭学習等



VI-5 情報通信技術支援員 (ICT支援員) の業務 **NEW**

各学校のニーズに応じて、積極的にICT支援員を活用する。

項目	具体内容例	
端末保守点検	OSアップデート	アップデートをしておくことで動作不良を回避できる。 実行・保留の情報共有も含めて対応。
	端末（キーボードカバー含む）故障対応 パスワード忘れ、ロック時の対応	GIGA運営支援センターと連携。
	AppleTV設定対応	各種設定の対応。
授業準備	資料作成	使用アプリ、学年に合わせたマニュアルの作成。
	使用アプリのアップデート	授業での使用前に確認しておくことで、円滑に授業が進行できる。 アップデート方法について教職員への説明や資料の提供。
	各種ログイン確認	授業での使用前に確認しておくことで、円滑に授業が進行できる。
	各種登録確認	デジタル教科書や教材アプリなど登録が必要なサービスについての事前確認。
授業支援	端末操作サポート	端末操作時や入力のサポートなど。
	使用方法説明	アプリの機能紹介や操作説明。
	ログイン補助	アプリなどのログイン時の操作補助。
	不具合対応	授業中のアプリ、端末の不具合への対応。
教職員研修	アプリ研修	放課後や隙間時間を活用したミニ講座、夏休み等の長期休暇期間を活用した研修等、基本的な内容のレクチャーから教職員のスキル、活用場面に合わせた実用的な研修まで対応。
	活用事例紹介	活用場面に応じた事例調査、紹介。
	個別相談対応	個別での相談受付、困りごと対応。
GIGAサポートWEB	教職員・保護者用ホームページの管理・運用	



主な支援対象範囲外の業務

こちらの業務は支援の対象ではないため注意する。

- ・校務系PC、ネットワークに関わる業務
- ・C4thに関わる業務
- ・学校ホームページ、ブログ等の更新作業
- ・学習系端末以外の機器設定
- ・支援員が主となる授業進行、児童生徒指導 など